

国登録有形民俗文化財となった

常陸大宮市の和紙作りに関する用具をご紹介します

3月12日、ふるさとの伝統ある営みを伝える「常陸大宮市及び周辺地域の和紙生産用具と製品」が、茨城県初となる国登録有形民俗文化財に登録されました。これらの用具の使い方を示す昭和40年頃の写真とともに、その一部をご紹介します。

用途	用具名	和紙生産用具	タガ(ケタ)	
楮を収穫する用具	ネギリガマ・ナタガマ	和紙生産用具	ス	
	楮を切断する用具		オシギリ	テフロ ※手を温める用具
			楮を蒸す用具	コオズガマ (オオガマ)
	コシキ			オケ・テオケ
	コシマキ・マキハタ			コシブクロ
表皮取り用具	ヒョヒトリダイ		紙を漉く時に使用する用具	イシウス・イシウスダイ・ネリスリバチ・スリコギ ※米播り用具
	コボウチョウ		紙床の台	紙床の敷物
	ヒタシオケ		紙の間に挟む草の茎	
和紙生産用具	白楮の水浸けに使う運搬具		シヨイバシゴ	湿紙を脱水する用具
			シヨイオケ	キリン
		カツギボウ	重石	
	白楮を煮るのに使用する用具	コオズガマ	紙の乾燥に使用する用具	カミイタ
		カンマシボウ		脱水した紙を置く台
	楮のごみ(ちり)取り作業で使用する用具	ヘエカキボウ	ウマ ※カミイタを置く台	ハケ
シヨウケイ		紙を裁断する用具	カミキリダイ	
サーシボウ			ジョウギバン(カタイタ)	
エンザ	カミキリホウチョウ			
楮を打つ用具	カムコンコ ※手あぶり	トイシ	製品 その他	
	ブヂイタ	各種手漉き和紙		
紙を漉く時に使用する用具	フネ	紙漉工場看板		
	マンガ ※馬鋸状の攪拌具			

楮の栽培・加工および紙漉きに使った主な用具と製品

表皮取り用具

- ⑧ ヒタシオケ
- ⑨ ヒョヒトリダイ
- ⑩ コボウチョウ

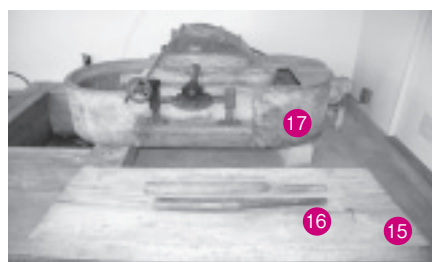


楮を切断する用具

- ① オシギリ

楮を蒸す用具

- ② コシキ
- ③ コシマキ
- ④ マキハタ
- ⑤ スノコ
- ⑥ コオズガマ
- ⑦ ムシロ



楮を打つ用具

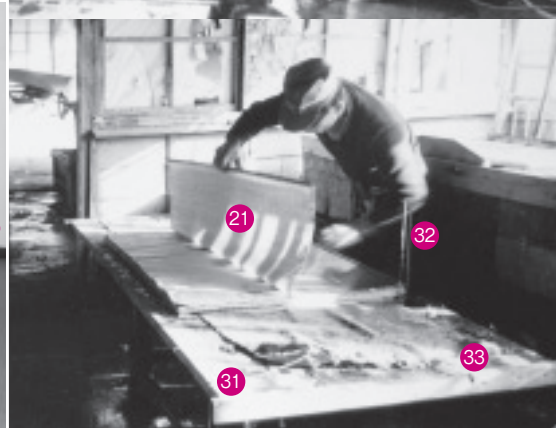
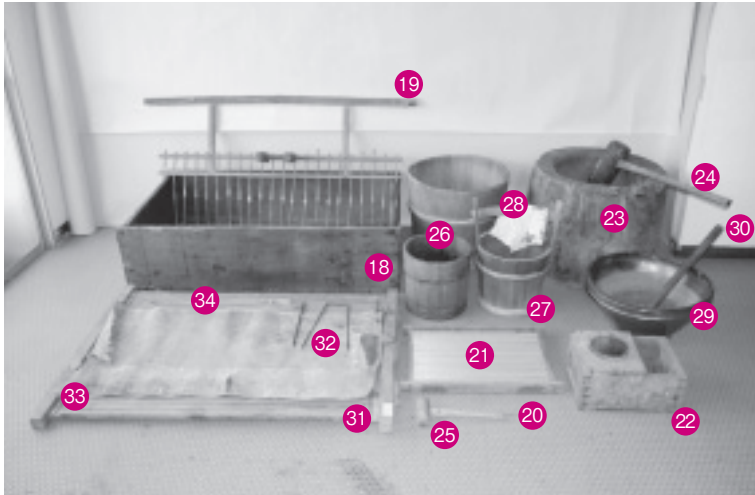
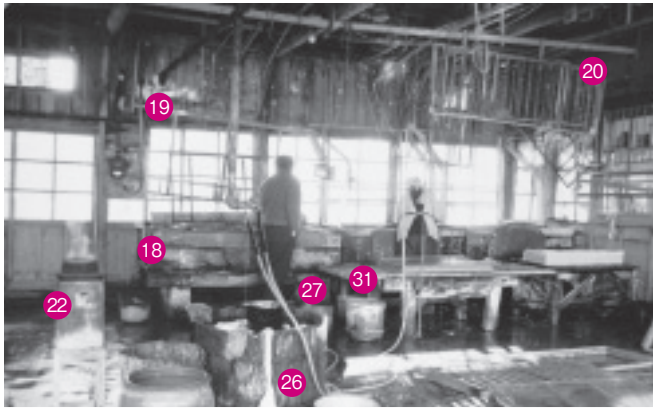
- ⑮ ブヂイタ
- ⑯ ブヂボウ
- ⑰ ビーター



楮のごみ(ちり)取り作業で使用する用具

- ⑪ サーシボウ
- ⑫ カマコンコ
- ⑬ エンザ
- ⑭ ショウケイ





紙を漉く時に使用する用具

- ⑱ フネ ⑲ マンガ ⑳ タガ(ケタ)
- ㉑ ス ㉒ テフロ ㉓ ウス ㉔ キネ
- ㉕ テッキネ ㉖ オケ ㉗ テオケ
- ㉘ コシブクロ ㉙ ネリスリバチ
- ㉚ スリコギ ㉛ 紙床の台 ㉜ ジョウギ
- ㉝ 紙床の敷物 ㉞ 紙の間に挟む草の茎

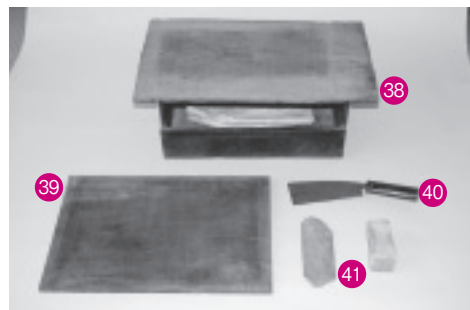
湿紙を脱水する用具

- ㉟ キリン

紙の乾燥に使用する用具

- ㊱ カミイタ ㊲ ハケ(シュロバケ)

※ウス、キネ、テオケなどの日常生活用具は、調査によって紙漉きに用いられたもののみ該当します。



紙を裁断する用具

- ㊳ カミキリダイ ㊴ ジョウギバン(カタイタ)
- ㊵ カミキリホウチョウ ㊶ トイシ



市内の古代から続いて来た紙漉きの伝統は、私たちの日常から遠い存在になりつつあります。しかし、これらの資料の種類・数量ともに、より充実させ調査を進めることで、地域の誇りとなる国指定有形民俗文化財へと引き上げることが出来ます。

山方地域に限らず、美和・緒川・御前山地域も紙漉きが盛んでした。物置や納屋を見回してみても、ここに紹介した道具が目についたら、ぜひ資料館に情報をお寄せください。

歴史民俗資料館 ☎ 52-1450

**調査・収集活動に
ひき続きご協力ください**